

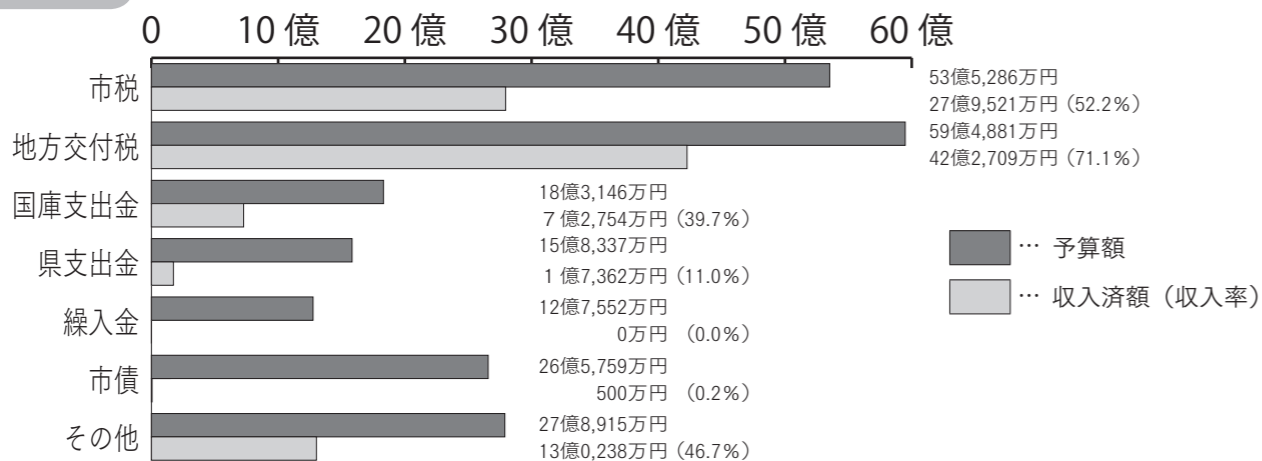
# 財政状況

～平成22年度上半期～

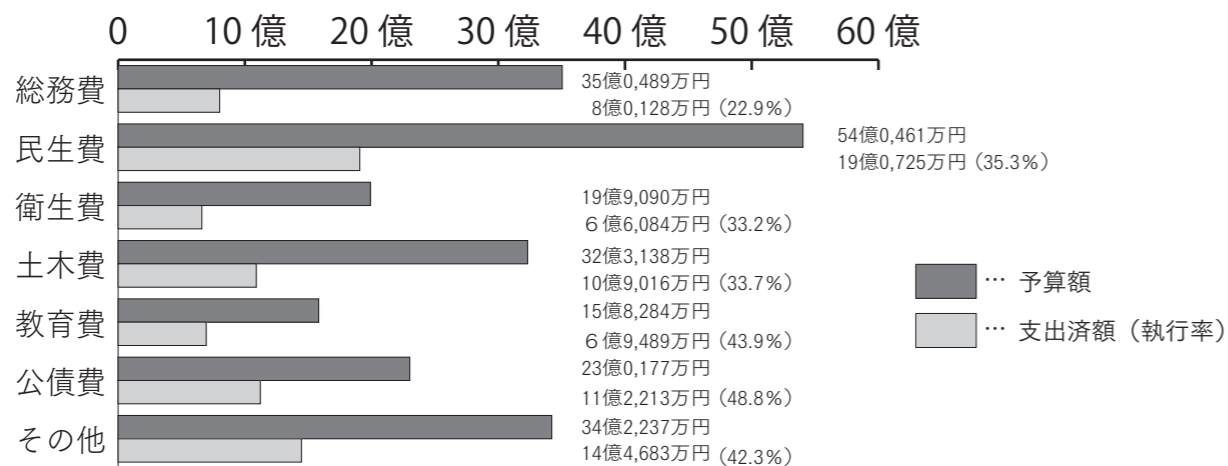
市では毎年2回、財政状況をお知らせしています。  
 今回は、平成22年4月1日から平成22年9月30日までの財政状況で、市民の皆さんに納めていただいた税金や国からの地方交付税等の歳入状況と、これにより実施したさまざまな事業の歳出状況をお知らせします。  
 市役所財政課 電話 (22) 2111 (内線221)

一般会計 予算額 214億3,876万円 (平成21年度繰越明許費・継続費通次繰越分含む)

**歳入** 収入済額 92億3,084万円 収入率 43.1%



**歳出** 支出済額 77億2,338万円 執行率 36.0%



## 特別・企業会計予算の執行状況

会計名	予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険事業	50億6,943万円	17億2,195万円	34.0%	20億5,642万円	40.6%
老人保健医療事業	178万円	43万円	24.6%	0万円	0.0%
後期高齢者医療事業	3億6,598万円	1億4,552万円	39.8%	1億2,808万円	35.0%
介護保険事業	31億7,213万円	12億2,017万円	38.5%	12億9,598万円	40.9%
社会就労センター事業	8,380万円	2,810万円	33.5%	3,664万円	43.7%
住宅改修資金貸付事業	453万円	289万円	63.9%	31万円	7.0%
倭財産区事業	113万円	66万円	58.7%	9万円	8.2%
永田財産区事業	336万円	10万円	3.3%	2万円	0.8%
中野財産区事業	299万円	248万円	83.1%	15万円	5.3%
情報通信施設事業	5,473万円	1,918万円	35.1%	1,855万円	33.9%
下水道事業	23億6,686万円	6億3,245万円	26.7%	8億5,168万円	36.0%
農業集落排水事業	6億7,641万円	2億6,966万円	39.9%	3億1,236万円	46.2%
水道事業		4億6,953万円		4億7,199万円	

市の財産	土地	191万2,261㎡
	建物	22万0,530㎡
	基金	95億3,057万円
市の借金	市債	456億8,443万円
	一時借入金	0円
債務負担 (将来にわたる債務の負担)		3億7,869万円

# 『緑豊かなふるさと 文化が香る元気なまち』の実現に向け、 中野市実施計画を策定しました


実施計画とは、中野市総合計画で定められた施策を、現実の行政の中で、どのように展開していくか明らかにするための計画です。また、基本計画で定められた施策を具体化し、さらに詳細について補足するものであると同時に、毎年度の予算編成の指針になるものです。  
 計画期間は3ヵ年で、毎年見直しを行います。

## 1. 概要

■建設事業 (ハード) 計画事業数 46事業 (うち新規10事業) 計画期間事業費総額 36億4,709万円  
 ■非建設事業 (ソフト) 計画事業数 4事業 (全て新規事業) 計画期間事業費総額 4,720万円  
 ※事業費が年度あたり500万円以上の事業を計上 ※事業費が年度あたり100万円以上の新規事業を計上

## 2. パブリックコメントの募集結果

11月1日(月)から24日(水)まで「広報なかの」および市公式ホームページ上でご意見を募集しました中野市実施計画(平成23~25年度)について、貴重なご意見・ご提案をお寄せいただきありがとうございました。お寄せいただいたご意見(2件)と、それに対する市の考え方は次のとおりです。

	ご意見の趣旨	市の考え方
1	○体育施設整備事業のうち、西条グラウンド多目的サッカーグラウンド整備工事(6ページ)について、次の4つについて提案したい。 ①競技場は南北を軸として長手方向に配置すること。ゴールポストの相対する方位は、西日を避け、メインスタンドは太陽を背にする東側が望ましい。 ②観覧スペースはゴール背面ではなく、一般的な両サイドに設けること。 ③敷地スペースが狭いため、現在地隣接の北側部分へ設備拡充を目指すべき。 ④フィールドは、人工芝で計画すること。	実施する場合には、ご意見・ご提案を含め十分検討させていただきます。 
2	実施計画の策定方針に「緊急度、優先順位、投資効果を十分検討して」とあるが、計画案からは全くその状況が見えてこない。 合併特例債は早い時期に利用するのが得策といわれている。平成25年度までの当計画に十分活用されていない。 緊急度、優先度から考えると、なんといっても公共施設の安全性の確保にある。耐震性の弱い建物を、どう改良していくかが最も重要なことと思う。 西条グラウンド多目的サッカーグラウンド整備工事は、緊急度、優先順位がさほど高いとは思えない。	真に必要な事業を選択しての計画です。合併特例債については、安易に借入するのではなく十分に検討してまいります。 公共施設の安全性の確保については、緊急度に応じて優先的に計画しています。 多目的サッカーグラウンド整備は、競技人口の増も踏まえ、将来を担う子どもたちのための計画案です。

※パブリックコメントによる実施計画(案)の修正・変更箇所はありません。

## 4. 計画書・パブリックコメントの公表場所

市役所政策情報課、豊田支所地域振興課、市公式ホームページ <http://www.city.nakano.nagano.jp>

問い合わせ先 市役所政策情報課政策推進係 電話 (22) 2111 内線 216